



「ふしぎなえ」1968年 津和野町立安野光雅美術館所蔵 ©空想工房2012

安野光雅の 絵本展

2012年4.21(土) ▶ 6.17(日)

開館時間 / 9:30 ~ 17:00 (入館は16:30まで) ※会期中無休

秋田県立近代美術館 5階展示室

〒013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46 (秋田ふるさと村内)

TEL.0182-33-8855 FAX.0182-33-8858

観覧料 / 一般 1,000円 (800円)、学生 800円 (600円) ※高校生以下無料

※()内は前売り及び20名以上の団体料金。障害者手帳をご提示の方 (同伴者1名) は、前売・団体割引を適用。

前売券 ローソンチケット (Lコード: 25145)、おびきゅう、
取扱所 チケットぴあ (Pコード: 765-054)、caoca広場 (トピコ)、
カシワヤ楽器横手駅前店、秋田ふるさと村、
秋田県立近代美術館

主催 / 安野光雅の絵本展実行委員会 (秋田朝日放送 / 秋田県立近代美術館)、朝日新聞社
後援 / 横手市、横手市教育委員会
企画協力 / 津和野町立安野光雅美術館



「旅の絵本V」(表紙) 2003年 津和野町立安野光雅美術館所蔵 ©空想工房2012



「画集 花と小人たち」れんげ 1976年



「ふしぎなえ」(部分) 1968年



「あいうえおの本」1976年



「津和野より青野林道から」1980年



「モリのえほん」1977年

AAB AAB開局20周年記念事業

安野光雅の絵本展

絵本や装丁、ポスター、エッセイなど幅広い分野で活躍を続ける、安野光雅の40年以上にわたる創作の世界をご紹介します。本展は島根県にある津和野町立安野光雅美術館の開館10周年を記念し、同館の全面協力を得て実現しました。絵本界へのデビュー作『ふしぎなえ』（1968年）をはじめ、初期から近作までの絵本原画およそ200点を展示し、その独創性あふれる作品の魅力に迫ります。「ふしぎ」「数学」「物語」「風景」などのテーマを設けた構成と遊び心あふれる楽しい展示空間を、心ゆくまでお楽しみください。



「ふしぎな たね」(部分) 1992年



©津和野町立安野光雅美術館

安野光雅(あんの・みつまさ)

1926年(大正15年)3月20日、島根県鹿足郡津和野町に生まれる。子どもの頃より画家への夢を抱き、上京後美術教師のかたわら本の装丁などを手がける。1968年に『ふしぎなえ』で絵本界にデビュー。以後、想像力や独特のユーモアにあふれた水彩画を次々に発表し、国際アンデルセン賞(1984年)をはじめ、近年では菊池寛賞(2008年)などの数々の賞を受賞。また、2001年には故郷である津和野町に安野光雅美術館が開館した。

関連イベント

みんなの教室

「イラスト ぼくのうち、わたしのまち」

5月20日(日) 午前10時～午後3時

定員：20名 ※事前の申し込みが必要です。講師・当館学芸員

ギャラリートーク

① 4月22日(日) ② 5月6日(日) ③ 6月3日(日)

各日午後2時～ 当館学芸員による作品解説です。

ヴァイオリンコンサート

演奏者 松尾沙樹氏(ヴァイオリン)、山崎圭子氏(ピアノ)

6月16日(土) 午後1時30分～

場所 5階中央ホール 予約不要・参加無料です。



秋田県立近代美術館

Akita Museum of Modern Art

〒013-0064 秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46 (秋田ふるさと村内)

TEL.0182-33-8855 FAX.0182-33-8858

http://www.pref.akita.jp/gakusyu/public_html/

バス：横手駅東口バスターミナル「ふるさと村」行き「ふるさと村」下車すぐ

高速バス湯沢秋田線「横手IC入口」下車徒歩10分

※「横手IC入口」は、秋田行きは乗車のみ、湯沢行きは降車のみです。

乗用車：秋田自動車道「横手IC」より3分 駐車場3,000台